

いつまでも元気で

グループホームでコンサート



きれいな歌声と演奏に酔いしれた

「月の砂漠」「埴生の宿」などの童謡や唱歌、美空ひばりの「りんご追分」、江利チエミの「テネシーワルツ」、自作の「どかしき島の唄」などを披露した。

入所者と介護職員ら20人は、張りつめた透明感のある歌声に1時間ほど酔いしれ、「きれいな歌声と素晴らしい演奏に元気をいただきました」と感激していた。

【釧路】歌でお年寄りを元気にと、釧路建親会(山根浩会長)は24日、シンガーソングライター千鶴伽(ちづか)の福祉コンサートを市内のグループホーム2カ所で開催した。

千鶴伽は、ギターとキーボードの演奏をバックに

2年前から毎年開いているコンサートで、釧路建設業協会が後援。プロジェクト委員会の渡部仁志副委員長は「地域が元気でなければ建設業も立ち行かない。まずはお年寄りから元気になってほしい」と準備を進めた。

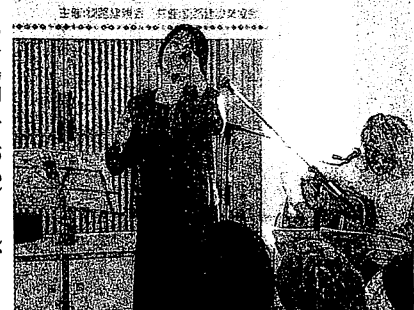
阿寒地区で初開催となったグループホーム和

釧路建親会等が福祉コンサート お年寄りの心なごませ

情感あふれる歌声に聞き入る

各企業等の社会貢献

コンサート



イターの千鶴伽(ちづか)さんによる福祉コンサートを開いた11写真11。入所するお年寄りは、千鶴伽さんの情感あふれる歌声に聞き入っていた。

この日は、市内阿寒町のグループホーム和の里、市内鳥取北のグループホーム道を訪問。うちグループホーム道では、最初に千鶴伽さんが「皆さんご存知の歌が多いと思う。ぜひ一緒

【釧路発】釧路建親会(山根浩会長)は24日、釧路建設業協会(上田光夫会長)とともに、釧路市内のグループホーム2カ所を会場としてシンガーソング

コンサートは三年前に釧路建協が始めた。建親会は二年目から主催者となり、

社会貢献活動の一環として事業を継続している。千鶴伽さんは福岡県出身で、全国各地で歌を歌いながら活躍している。建協が「福祉大使」として迎え入

に口ずさんでほしい」など、語りトドレーなどを一時間ほどあいさつしたあと、「月と砂漠」や「朧月夜」、童

入所者は、千鶴伽さんの

情感あふれる歌声に、時折歌詞を口ずさみながら聴き入っていた。